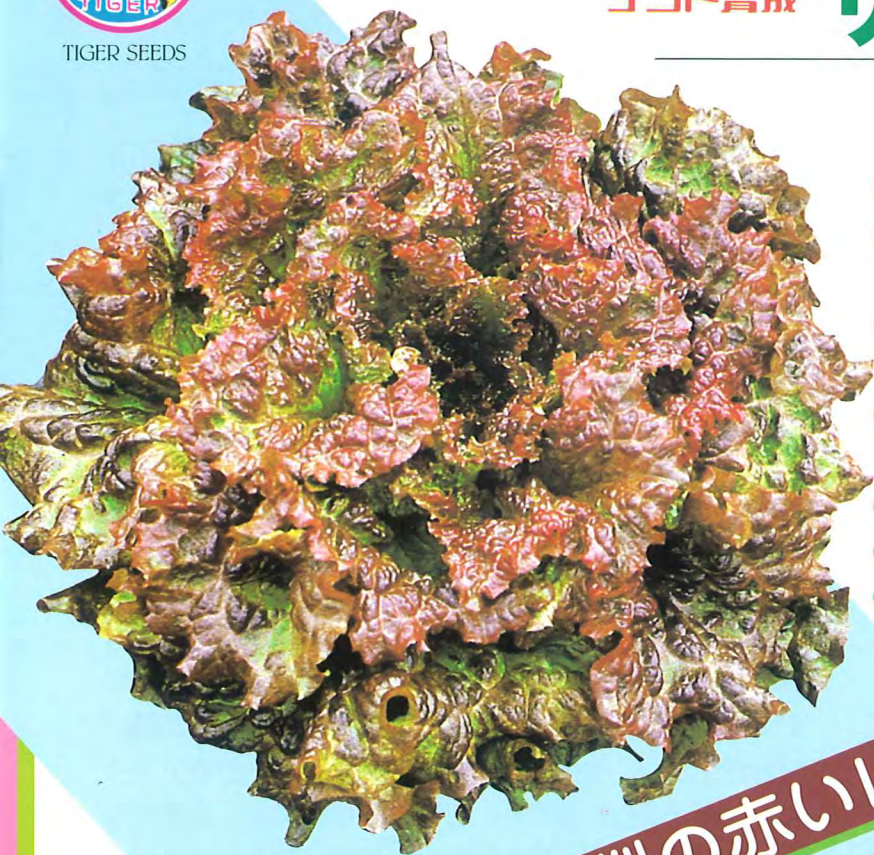




TIGER SEEDS

オント育成 サンレッド

タイガー印 20ml入絵袋詰



特性

- 四季蒔、晩抽性でサニーレタスの代表種。
- 耐暑性、耐寒性強く、生食サラダ用として好評。
- 葉は鮮緑色の地に赤褐色の斑点がある。
- 葉肉は厚く、食味は良好である。
- 播種後45～60日で収穫が出来る。
- 露地、トンネルの4～5月、10～1月収穫に着色良好。

市場で大評判の赤いレタス!!

オント育成 《品種登録第729号スカレット》

夏穫りサンレッド

タイガー印 20ml入絵袋詰

特性

- サンレッドより高温期の収穫に好適。
- 着色はサニーレタスの中で最も濃赤褐色。
- 葉に光沢が強く夏の生食サラダに好適。
- 収穫適期の巾が広く、出荷が有利。
- 高冷地の6～9月収穫でも赤味の発現が良い。
- ハウス栽培の9～12月、3～4月の高温で収穫適期。



市場では
需要激増でいつも品不足!

● 赤い葉のサニーレタスは周年にわたって需要が急速に増加して、栽培面積も伸びたがその需要に追付けず、市場価格は依然高値で取引されているのが現状です。



サニーレタスの周年出荷

- サニーレタスは有色野菜としてビタミンCが多く、生野菜として消費が年々伸びている。中でも赤褐色の「サンレッド」「夏穫りサンレッド」は着色、光沢共によく鮮度が高く、全国的に普及している。
- リーフレタスの中にも、フリルやシムソンのように緑葉種もあるが栄養面から申し上げるとアントシアンの発現する赤褐色のプライズヘッド等のサンレッド系の品種が栄養的に高い。赤褐色の着色はアントシアン色素であり品種により着色が異なり、しかも温度が高いと着色が少く、色は淡くなる。着色が強いと生育が遅れるから生育期間は品種で高温（16～17度）として生育を早めることのできるサンレッド・夏穫りサンレッドの栽培をおすすめ致します。又低温時はプライズヘッドを栽培すると色の発現が頃合いである。以上の三品種を上手に栽培することにより周年出荷することが可能である。

		月別											
地帯	品種	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
高冷地	夏穫サンレッド					○	●	●	●				
	サンレッド				○	○	●	●					
平担地	夏穫サンレッド		○	○	●	●			○	○	●	●	
	サンレッド	○	○	●	●				○	○	●	●	
ハウス	夏穫サンレッド	○	●	●								○	○
	サンレッド	○	○	●	●						○	○	○